

くすりのしおり

621501001
2010年4月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ヨウ化カリウム丸 50mg「日医工」

主成分：ヨウ化カリウム（Potassium iodine）

剤形：黒かっ色の丸剤

シート記載：ヨウ化カリウム丸 50mg「日医工」、1丸 50mg 含有



この薬の作用と効果について

甲状腺ホルモンの原料で、甲状腺ホルモンの過剰による症状を抑えたり、気管支粘膜の分泌促進や粘液の粘度を低下させることにより痰の切れをよくしたり、第三期梅毒のゴム腫の吸収を促進します。

通常、甲状腺腫（甲状腺機能亢進症を伴うもの）、慢性気管支炎・喘息に伴う喀痰喀出困難、第三期梅毒の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。ヨウ素過敏症、肺結核がある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << >> **：医療担当者記入**
 - ・ 甲状腺機能亢進を伴う甲状腺腫：主成分として1日 5～50mg を1～3回に分けて服用します。
 - ・ 慢性気管支炎および喘息に伴う喀痰喀出困難並びに第三期梅毒：通常、成人は1回 2～10丸（主成分として0.1～0.5g）を1日 3～4回服用します。
- いずれの場合も、年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 食直後に服用した場合、胃内容物に吸着されることがあるので、注意してください。
 - ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、次の通常飲む時間が近い場合は、忘れた分は飲まないで1回分を飛ばしてください。2回分を一度に飲んではいけません。
 - ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
 - ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として発疹、吐き気、嘔吐、胃痛、下痢、かぜ症状などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 結膜炎、眼瞼浮腫、鼻炎 [ヨウ素中毒]
- ・ 皮膚の荒れ、体重減少、全身衰弱 [ヨウ素悪液質]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。